

## 令和3年5月期・第3四半期連結決算の概要

### I. 令和3年5月期・第3四半期連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、国のジェネリック医薬品使用促進策が進められ、ジェネリック医薬品の普及が拡大する一方、令和元年10月には消費税率引き上げに伴う薬価改定が実施され、令和2年4月には2年に1回の通常の薬価改定が実施されました。さらに令和3年4月に薬価改定が行われ、今後毎年薬価改定が実施されることが決まっており、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなることが予想され、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

当社グループにおける原薬につきましては、血圧降下剤原薬、消炎鎮痛剤原薬及び疼痛治療剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売増加、並びに海外向け原薬の販売増加があり堅調に推移し、売上高は20,048百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

製剤につきましては、自社開発ジェネリック医薬品、医療用医薬品における新薬や長期収載品の製造受託の販売増加、高薬理活性製剤の販売増加があり順調に推移し、売上高は17,578百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

健康食品他につきましては、堅調に推移し、売上高は208百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

### II. 連結損益の状況

#### ① 損益実績

(百万円)

	令和2年5月期・第3Q		令和3年5月期・第3Q		対前期比較		令和3年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
<b>売上高</b>	<b>34,372</b>	<b>100.0%</b>	<b>37,835</b>	<b>100.0%</b>	<b>+3,463</b>	<b>+10.1%</b>	<b>47,500</b>	<b>100.0%</b>	<b>79.7%</b>
売上原価	26,825	78.0%	28,970	76.6%	+2,144	+8.0%			
売上総利益	7,546	22.0%	8,865	23.4%	+1,318	+17.5%			
販管費	2,962	8.6%	3,528	9.3%	+566	+19.1%			
<b>営業利益</b>	<b>4,584</b>	<b>13.3%</b>	<b>5,336</b>	<b>14.1%</b>	<b>+752</b>	<b>+16.4%</b>	<b>4,950</b>	<b>10.4%</b>	<b>107.8%</b>
営業外収益	92	0.3%	121	0.3%	+28	+30.8%			
営業外費用	34	0.1%	36	0.1%	+1	+4.3%			
<b>経常利益</b>	<b>4,642</b>	<b>13.5%</b>	<b>5,422</b>	<b>14.3%</b>	<b>+779</b>	<b>+16.8%</b>	<b>5,000</b>	<b>10.5%</b>	<b>108.4%</b>
特別利益	204	0.6%	0	0.0%	△204	△99.9%			
特別損失	71	0.2%	5	0.0%	△65	△91.9%			
税引前利益	4,775	13.9%	5,416	14.3%	+641	+13.4%			
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>3,241</b>	<b>9.4%</b>	<b>3,699</b>	<b>9.8%</b>	<b>+458</b>	<b>+14.2%</b>	<b>3,400</b>	<b>7.2%</b>	<b>108.8%</b>

\* 連結子会社数 3社 (大和薬品工業㈱、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

\* 返品調整引当金戻入額は、売上原価に含めております。

#### ② 品目別売上高

(百万円)

	令和2年5月期・第3Q		令和3年5月期・第3Q		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	18,515	53.9%	<b>20,048</b>	53.0%	+1,533	+8.3%
製剤	15,669	45.6%	<b>17,578</b>	46.5%	+1,909	+12.2%
健康食品他	188	0.5%	<b>208</b>	0.6%	+20	+10.7%
合計	34,372	100.0%	<b>37,835</b>	100.0%	+3,463	+10.1%

### III. 設備投資の状況

(百万円)

	令和2年5月期・第3Q	令和3年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	2,313	<b>4,469</b>	+2,156
無形固定資産の投資額( " )	27	<b>6</b>	△20
合計	2,340	<b>4,475</b>	+2,135

#### 主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・高薬理製剤製造設備	1,320	ダイト 高薬理製剤棟の製造設備の増設
・原薬製造設備等	1,098	ダイト 原薬棟の新設
・包装製造設備等	425	ダイト 包装設備の増強・更新
・製剤製造設備等	395	ダイト 製剤設備の増強・更新

# 決算発表・補足説明資料 (2/3)

令和3年4月14日  
 ダイト株式会社  
 (証券コード4577)

## IV. 減価償却費の状況 (百万円)

	令和2年5月期・第3Q	令和3年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,127	2,245	+118
無形固定資産等	28	29	0
合計	2,156	2,275	+119

## V. 研究開発費の状況 (百万円)

	令和2年5月期・第3Q	令和3年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	966	1,425	+458

## 令和3年5月期・通期連結決算の予想

令和3年5月期の通期連結業績予想につきましては、令和2年7月10日に公表いたしました予想数値を本日付で修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### I. 連結損益の予想

#### ① 損益予想 (百万円)

	令和2年5月期 通期		令和3年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	44,991	100.0%	48,900	100.0%	+3,908	+8.7%
営業利益	5,357	11.9%	5,900	12.1%	+542	+10.1%
経常利益	5,462	12.1%	6,000	12.3%	+537	+9.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,944	8.8%	4,000	8.2%	+55	+1.4%

#### ② 品目別売上高 (百万円)

	令和2年5月期 通期		令和3年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	24,211	53.8%	25,600	52.4%	+1,388	+5.7%
製剤	20,530	45.6%	23,000	47.0%	+2,469	+12.0%
健康食品他	250	0.6%	300	0.6%	+49	+20.0%
合計	44,991	100.0%	48,900	100.0%	+3,908	+8.7%

### II. 設備投資の状況 (百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額 (発生ベース)	3,808	5,750	+1,941
無形固定資産の投資額 ( " )	42	50	+7
合計	3,850	5,800	+1,949

#### 主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 高薬理製剤製造設備	1,400	ダイト 高薬理製剤棟の製造設備の増設 ※設備投資総額2,000百万円、2020年末に完工予定。
・ 原薬製造設備等	1,500	ダイト 原薬棟の新設 1,000百万円 ※設備投資総額3,500百万円。 大和薬品工業 原薬設備の増強 500百万円
・ 包装製造設備等	1,100	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	900	ダイト 製剤設備の増強・更新

# 決算発表・補足説明資料 (3/3)

令和3年4月14日  
ダイト株式会社  
(証券コード4577)

## Ⅲ. 減価償却費の状況 (百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,911	<b>3,160</b>	+248
無形固定資産等	38	<b>40</b>	+1
合計	2,950	<b>3,200</b>	+249

\*上記のうち研究開発費に含まれる減価償却費 (244) (355)

## Ⅳ. 研究開発費の状況 (百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,400	<b>2,000</b>	+599

以上